

# 食道癌 術後補助

# FP療法レジメン

## 5-FU+シスプラチン療法レジメン

E-04

< 4 ~ 8 週間間隔 × 2 コース >

治療日		第1日目	第2日目	第3日目	第4日目	第5日目	第6~28日目	第29日目
治療内容								
検査	採血	○						○
診療	副作用の問診	○	○	○	○	○		○
	検査結果	○						○
治療中止基準	①WBC 3000未満 ②血小板 10万未満 ③発熱・CRP上昇 ④PS 2以上	-	-	-	-	-		-
メインルート	①ソルアセトF 500ml +5-FU注(800mg/m <sup>2</sup> ) 点滴静注【24時間で】	↓	↓	↓	↓	↓		↓
	生食50ml ルートフラッシュ					↓		
側管から	①ラクテック 500ml +アロカリス 1V +アロキシ 0.75mg 1A +デキサート 3.3mg 3A 点滴静注【1時間】	↓						↓
	②KN1号 500ml +硫酸マグネシウム 8ml 点滴静注【1時間】	↓						↓
	③マニトールS 300ml 点滴静注【30分】	↓						↓
	④生理食塩水 500ml +シスプラチン注 80mg/m <sup>2</sup> 点滴静注【90分】	↓						↓
	⑤KN1号 500ml 点滴静注【1時間】	↓						↓
	⑥KN1号 500ml 点滴静注【1時間】	↓						↓
	①ラクテック 500ml +デキサート 3.3mg 2A 点滴静注【1時間】		↓	↓				
	②ラクテック 500ml 点滴静注【1時間】		↓	↓				
	③ラクテック 500ml 点滴静注【1時間】		↓	↓				
	①生食 100ml +デキサート3.3mg×2A 点滴静注【30分】					↓		

### 看護のPoint!!

腎障害予防のため、水分摂取を行ってもらうことと、利尿の確保。

尿測するかどうか指示を確認。

硫酸マグネシウムは腎障害予防のため。

投与時間はどれも多少前後しても大丈夫

吐き気強いので、アロカリス+パロ/セトロン+デキサートのフルセット！

ネカドロンが4日間ある。糖尿病の人は要注意。

5-FUで口内炎、下痢の可能性もある。持参薬にワーファリンがあれば主治医に報告（5-FUとの相互作用あり）